

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会長生分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和5年5月12日から同年5月25日まで意見を募集したところ、牛久線、茂原長南線、茂原ロングウッド線（いずれも小湊鉄道株式会社）について意見が提出されました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 3件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
<p>(1) 全路線共通の意見として</p> <p>交通系 IC カードの導入により、支払い利便性を向上できないか検討をお願いしたい。導入費の補助について国や県における制度やバリアフリーの制度で活用できるものはないか。</p>	<p>小湊鉄道株式会社に確認したところ、IC カードの導入については、導入費用のほかに管理・維持にも多額の費用がかかるため、導入に伴い収支が悪化する恐れがあることから対応は難しいとの回答がありました。</p> <p>また、IC カードを導入した場合、現在市町村で実施している運賃助成事業の見直しを検討する必要もあります。</p> <p>以上のことから、令和 6 年度地域間幹線系統確保維持計画については原案のとおりとさせていただきます。</p>
<p>(2) 牛久線・茂原長南線</p> <p>以前に長南町地域公共交通会議にて出ました意見を踏まえ、長南営業所バス停を長南町役場に改名できないか。</p>	<p>小湊鉄道株式会社に確認したところ、長南営業所停留所は複数の路線が停車するため、停留所の名称変更には運賃表や方向幕等の変更のほか、名称変更に伴う広報などに多額の費用がかかるため、変更は難しいとのことです。</p> <p>なお、車内等の音声案内において長南町役場の案内を追加するなど、引き続き利用者の利便性の向上に向けて検討していくとの回答がありました。</p> <p>以上のことから、令和 6 年度地域間幹線系統確保維持計画については原案のとおりとさせていただきます。</p>
<p>(3) 茂原ロングウッド線</p> <p>一部の時間において市役所への利便性を図るため、茂原市役所に乗り入れできないか。</p>	<p>小湊鉄道株式会社に確認したところ、現在茂原ロングウッド線で使用している車両については、元のルートに戻るための方向転換を行う場所が確保できないことから、対応は難しいとの回答がありました。</p> <p>そのため、令和 6 年度地域間幹線系統確保維持計画については原案のとおりとさせていただきます。</p>